

# 2C01

# 人・物のリアルタイムなデータ収集によるタイムリーな生産計画変更

プレゼン：3月10日 A会場 10:00～ 計画と実績の連携とスピード経営

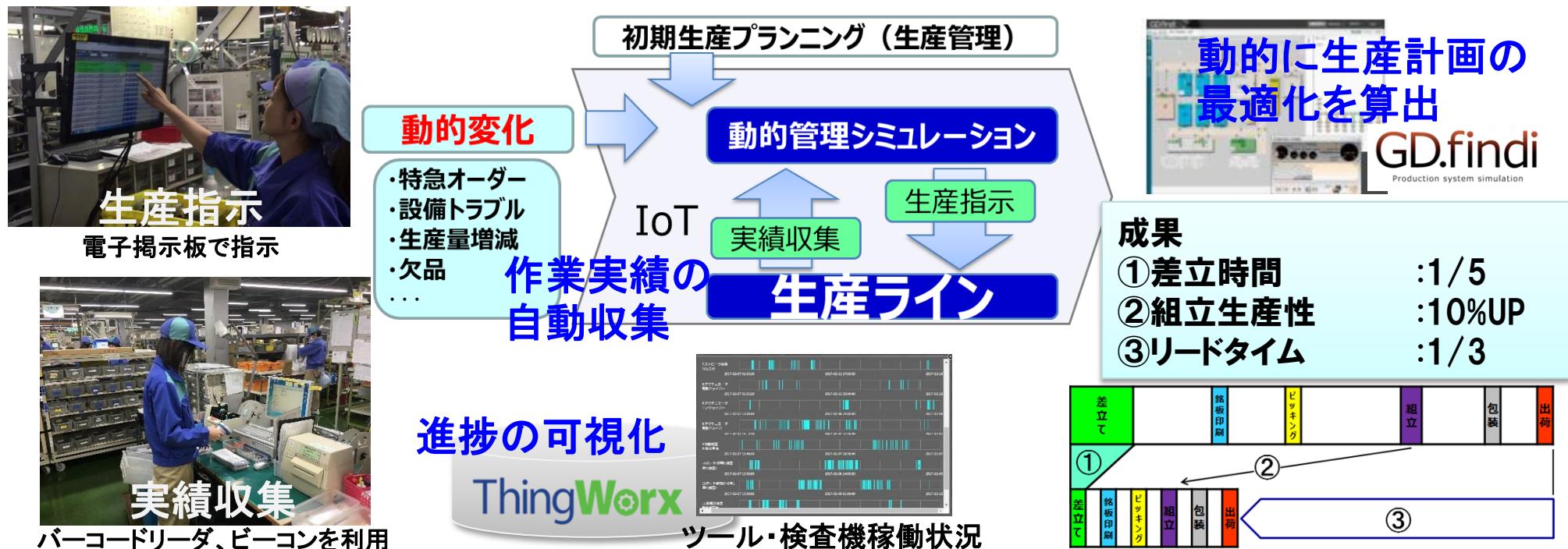
## 対象業務の現状と取組み

現状：生産ラインの管理が人作業のため、実態把握や最適化に時間を要し、特急オーダーなどの動的変化への対応が難しく、工程に余裕を持たざるを得ない

取組み：IoTを活用し人・物のデータをリアルタイム収集や、動的管理シミュレーションでタイムリーに計画の変更を行うことで、短リードタイムの生産維持が可能となる。

## 実証実験・業務シナリオ (TO-BE)・成果

IoTによる生産実績データ収集と生産シミュレータの適用により、サプライチェーンの動的な管理を実証。差立時間短縮、組立生産性向上、リードタイム短縮が図れた。



生産指示  
電子掲示板で指示



実績収集  
バーコードリーダー、ビーコンを利用

ファシリテータ : CKD(株)上岡  
 メンバ&エディタ :  
 CKD(株)国保、三菱電機(株)岩津、(株)ウイルテック木村、  
 日本電気(株)黒羽、横河マニュファクチャリング(株)杉浦、  
 (株)レクサー・リサーチ中村、川崎重工業(株)本多、  
 パナソニック(株)榎原、三菱重工業(株)油井  
 他：オブザーバ 9名、CKDメンバ7名

